

よくあるご質問 Q&A

Q：希望すれば利用できますか？

A：障害状況や訓練効果、医療の必要度、集団生活など施設利用に適應できることなどを踏まえ、総合的に判断します。

Q：誰に相談すればいいのですか？

A：入院中の方は、病院の地域医療連携室へ、在宅の方は地域の相談支援事業所や市役所へ、または直接あけぼのへお問い合わせください。

Q：すぐに利用できますか？

A：施設見学や事前面接のほか、市町への利用申請などの手続きが必要です。希望するサービスの空き状況にもよりますので、お問い合わせください。

Q：理学療法はありますか？

A：理学療法士による個別リハビリ(週1回)のほか、体力づくりや機能維持のための自主トレーニングを支援員の補助のもと日常的に行います。隣接するスポーツ交流センターおりづるのプールやトレーニング室も利用できます。

しゃかいふくくしほうじん ひろしまけんふくくしじぎょうだん
社会福祉法人 広島県福祉事業団
ひろしまけんりつ しょうがいしゃ
広島県立 障害者リハビリテーションセンター

しょうがいしゃしえんしせつ
障害者支援施設 あけぼの

〒739-0036広島県東広島市西条町田口295-3

TEL (082) 425-1455 (代)

メールアドレス akebono@hiroshima-wsc.jp

ホームページ <https://www.rehab-hiroshima.org/>



アクセス

■「JRバス」を利用する場合
JR西条駅前から「黒瀬、広、呉」方面行き乗車
「西条農業高校前」下車 約1km

■自動車の場合
西条ICから国道375号線経由 約20分

■無料送迎バス
JR西条駅前から「県立障害者リハビリテーションセンター行き」無料送迎バスが利用できます。

*1日7往復
…ホームページで
ご確認ください



ひろしまけんりつしょうがいしゃ
広島県立障害者リハビリテーションセンター

しょうがいしゃしえんしせつ
障害者支援施設
あけぼの



あけぼのは、

退院後の生活や、地域での生活で、心配や不安のある身体障害・高次脳機能障害の方に対して、これからの生活を一緒に考え、目標とする生活を実現するための準備をお手伝いします。

たとえば…

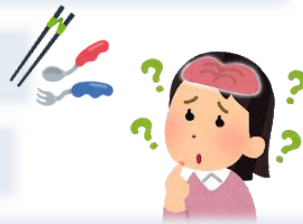
生活や人とのかかわりの中で「難しい」と感じる事が多くなった。



車いすの練習、外出ができるようになりたい。



ひとり暮らしのための練習がしたい。



地域で利用できる福祉のサービスを知りたい。

高次脳機能障害の訓練や勉強がしたい。

就職



出来ていると思っているのに家族や周りの人から指摘されることが多くなった。

ご本人、ご家族のニーズや身体・障害の状況によって利用していただくサービスが決まります。
まずは、ご相談ください。

復職、就職がしたい。



～主な活動とサービスの内容～

- 機能訓練
- 日常生活訓練
- 代償手段の活用練習
- コミュニケーション練習
- 外出訓練
- 買物訓練
- 宿泊訓練
- スポーツ活動
- パソコン練習
- 職業準備訓練
- 職業体験訓練
- 就労マッチング支援
- 生活介助（入浴、排泄、食事等）
- レクリエーション活動
- 余暇活動支援
- 相談支援
- 進路支援
- ほか

* 個々のニーズにより「個別支援計画」を作成し、随時見直しを行いながら実施します。

しょうがいしゃしえんせつ 障害者支援施設 あけぼの

機能訓練(自立訓練)

- 身体障害の方に対し、地域生活に必要な身体機能や生活スキル向上のための訓練を行います。
- 利用期間：最大18か月
- 定員：19名

生活介護

- 身体障害、高次脳機能障害の方で障害支援区分3以上の方(50歳以上は2以上)に対し、生活全般の介助及び生活機能の維持向上に向けた支援を行います。
- 利用期間：個別に設定
- 定員：40名

施設入所支援

- 通所が難しい方で障害支援区分4以上の方(50歳以上は3以上)に対し、生活の場及び日常生活上の支援を提供します。
- 利用期間：日中活動利用期間に準ずる
- 定員：60名

生活訓練(自立訓練)

- 高次脳機能障害の方に対し、地域生活に必要なスキル獲得のための訓練を行います。
- 利用期間：最大24か月
- 定員：15名

就労移行支援

- 身体障害、高次脳機能障害の方で就労が見込まれる方に対し、地域で働くためのスキル獲得訓練や就職活動の支援を行います。
- 利用期間：最大24か月
- 定員：6名

短期入所

- 定員：8名